

「地域福祉」ってなに？

自分や家族が支えを必要としたとき、どのような地域の支えがあったらいいでしょうか。皆さんがこの住み慣れた地域で豊かに暮らし続けていくための情報や、地域で芽生え始めている支え合いの活動を、地域福祉計画の基本目標に沿って、紹介していきます。

そもそも、「地域福祉」ってなんですか？

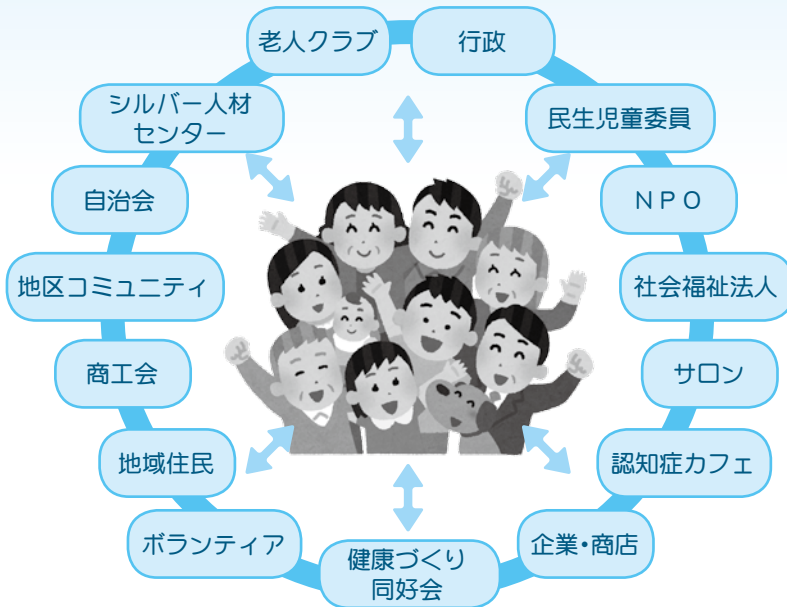
地域福祉とは、自分たちが暮らしていく地域で、誰もが安心して生活できるよう、住民の皆さん・関係団体・関係機関・行政がお互いに協力して、福祉課題の解決に取り組む考え方です。

なぜ、今「地域福祉」なんですか？

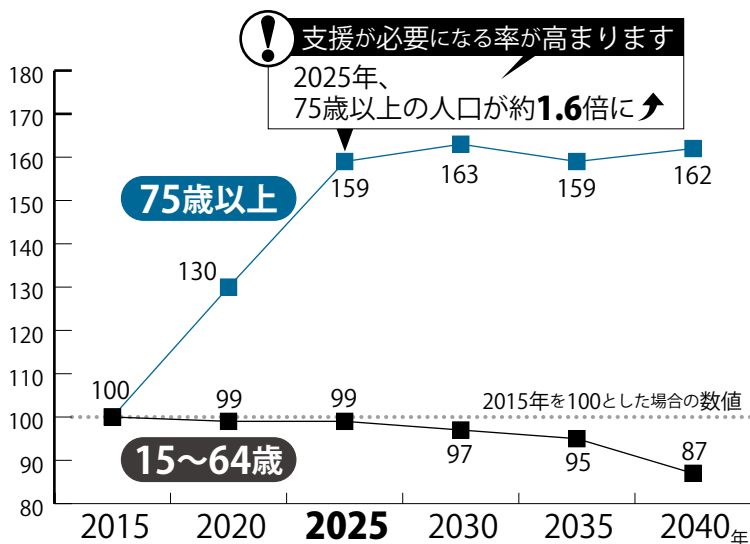
団塊の世代が75歳以上になる2025年に向けて、高齢者が増加する一方、支え手となる生産年齢人口は減少し、高齢者を支える人材も不足していくことが予測されます。なお、このような状況は、団塊ジュニア世代が75歳になる2040年以降も続くと言われていています。(右グラフ)

このような社会を迎えるにあたって、今後、住民の皆さんが地域で安心して暮らし続けていくためには、年齢に関係なく、誰もが誰かの支え手となれる「地域福祉」を活性化し、支え合いの輪を広げていくことが重要になってきます。

子ども達に受け渡す未来の東浦町が「みんなが笑顔で支え合う集えるまち」であるよう、今、みんなで「地域福祉」について考えていきましょう！



東浦町における人口構成の将来推計指数



出典：「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」
(国立社会保障・人口問題研究所)を加工して作成

地域福祉計画とは…

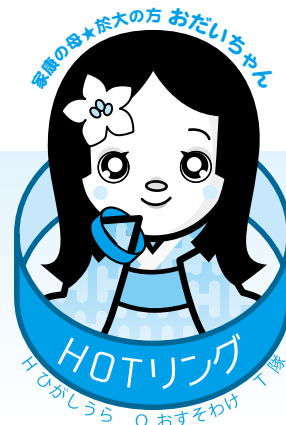
地域の支え合いや助け合いの輪を広げ、住民・地域・行政が地域福祉を計画的に進めるための基本計画です。町では、平成27年度末に「東浦町地域福祉計画」を策定し、「みんなが笑顔で支え合う集えるまち」を目指して、福祉の視点を大切にしながらまちづくりを行っています。

次回は、「居場所」について掲載します。

問い合わせ 福祉課 内線126

おすそわけ はじめませんか？

あなたの「できること」を分けてください



買い物・ゴミ出し・掃除・話し相手など、高齢者の暮らしの「ちょっと困った」を個人のできる範囲でお手伝いをする「ひがしうらおすそわけ隊」の取り組みが今秋スタートします！

今年度の養成講座は「おすそわけ隊」が地域に密着した存在となれるよう、各地域で開催していきます。地域みんなで「できること」を分け合って、誰もが安心して暮らせる支え合いのあるまちをつくりましょう!!

ひがしうら おすそわけ隊

養成 講座

第1回 生路・藤江地区

養成講座は、町内全地域での実施を予定しています。

詳細が決まり次第、広報ひがしうらでお知らせしますので、お見逃しなく!!

「ひがしうら おすそわけ隊」とは
買い物・ゴミ出し・掃除・話し相手
などのふだんの暮らしの「ちょっと
困った」を個人のできる範囲でお手
伝いをする地域のサポーターです。

- とき 9月27日(木) 午後1時～4時
- ところ 生路コミュニティセンター
- 内容 講義1 おすそわけ隊のすゝめ☆
講義2 おすそわけ活動の事例を聞いてみよう！
講義3 グループでおしゃべり♪
～発見！だれかのために活かせるパワー！～
- 対象 生路・藤江地区にお住まいの方(初めて受講する方優先)
- 定員 30名(先着順)
- 受講料 無料
- 主催 町、町高齢者相談支援センター、
町総合ボランティアセンター(なないろ)
- その他 講座修了者には、修了証とおすそわけ隊の証「HOT(ほっと)リング」をお渡しします。
- 申し込み 9月21日(金)までに電話で問い合わせ先へ
- 問い合わせ 町総合ボランティアセンター(なないろ)
☎51-7697 ※日・月曜日、祝日休み

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者です。地域のためにも、ご自身・ご家族のためにも、この機会に認知症について学んでみませんか？

- とき 9月11日(火) 午後2時～3時30分
- ところ 勤労福祉会館
- 内容
 - ・認知症とはどのような病気？
 - ・認知症の方への接し方
 - ・認知症予防のひけつ など
- 対象 初めて受講する方優先
- 定員 30名(先着順)
※空きがあれば当日参加可

- 講師 町高齢者相談支援センター職員
- 受講料 無料
- その他 講座を受けた方には「認知症サポーター」の目印である「オレンジリング」をプレゼントします。
- 申し込み 8月10日(金)～9月10日(月)に電話、ファックスまたはメールで問い合わせ先へ
※ファックスおよびメールの場合は、氏名・住所・電話番号を記入のこと
- 問い合わせ 町高齢者相談支援センター ☎82-2941
☎82-2945 ✉h.hokt@ma.medias.ne.jp

地域の「助っ人」になろう!!

ご近所福祉 発見講座

「助け合い」を形にする方法を学ぶ

みなさんの「困った」と「できる」をつなぎ、「助け合いの輪」を形にする地域の助っ人になろう!

●とき

9月8日(土) 午後1時～4時30分

受付 午後0時30分～

●ところ

勤労福祉会館

●内容

仲間とワイワイガヤガヤ雑談しながら、「今の暮らしぶり」を振り返り、住み慣れた地域で豊かに暮らしていくために「必要なこと」を考えていきます。



●対象

サロン協力者、民生児童委員、自治会・コミュニティ関係者(まちづくり実行委員会など)、ボランティア団体、地域の助っ人になりたい方

●定員

100名(先着順)

●講師

ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏

●参加費

無料

●主催

町社会福祉協議会

●共催

町

●申し込み

9月5日(水)までに電話で問い合わせ先へ

●問い合わせ

町高齢者相談支援センター ☎82-2941

酒井 保

1961年広島生まれ。知的障がい者施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の施設長職を経て、2014年8月に「ご近所福祉クリエイション」を創設(主宰)。広島と仙台を拠点として、講演・執筆活動を行っている。イラストレーターとしても活動中。



男女共同参画映画会&ミニ講座

映画

「八重子のハミング」

若年性認知症になった妻を12年間にわたり見守った夫の介護体験の物語

●とき

9月9日(日)

午後1時～3時30分

開場 午後0時30分

●ところ

文化センター

●内容

上映前に夫(男性)による介護の現状と今私たちが心に留めて置くべきことについてミニ講座を開催

●定員

100名程度

●講師

町高齢者相談支援センター
センター長 高見 靖雄氏

●参加費

無料

●主催

町

●受託

ひがしうら女性の会

●その他

託児は6か月～未就学児

定員 10名(先着順)

●申し込み

不要、当日直接会場へ

※託児が必要な方は8月20日(月)までに問い合わせ先へ

●問い合わせ

協働推進課 内線295



© Team「八重子のハミング」